

たんぽぽ

Ⅰ. パンスペルミア説 と たんぽぽ計画

秋元なおと



宇宙には

DNAのカケラが漂っている



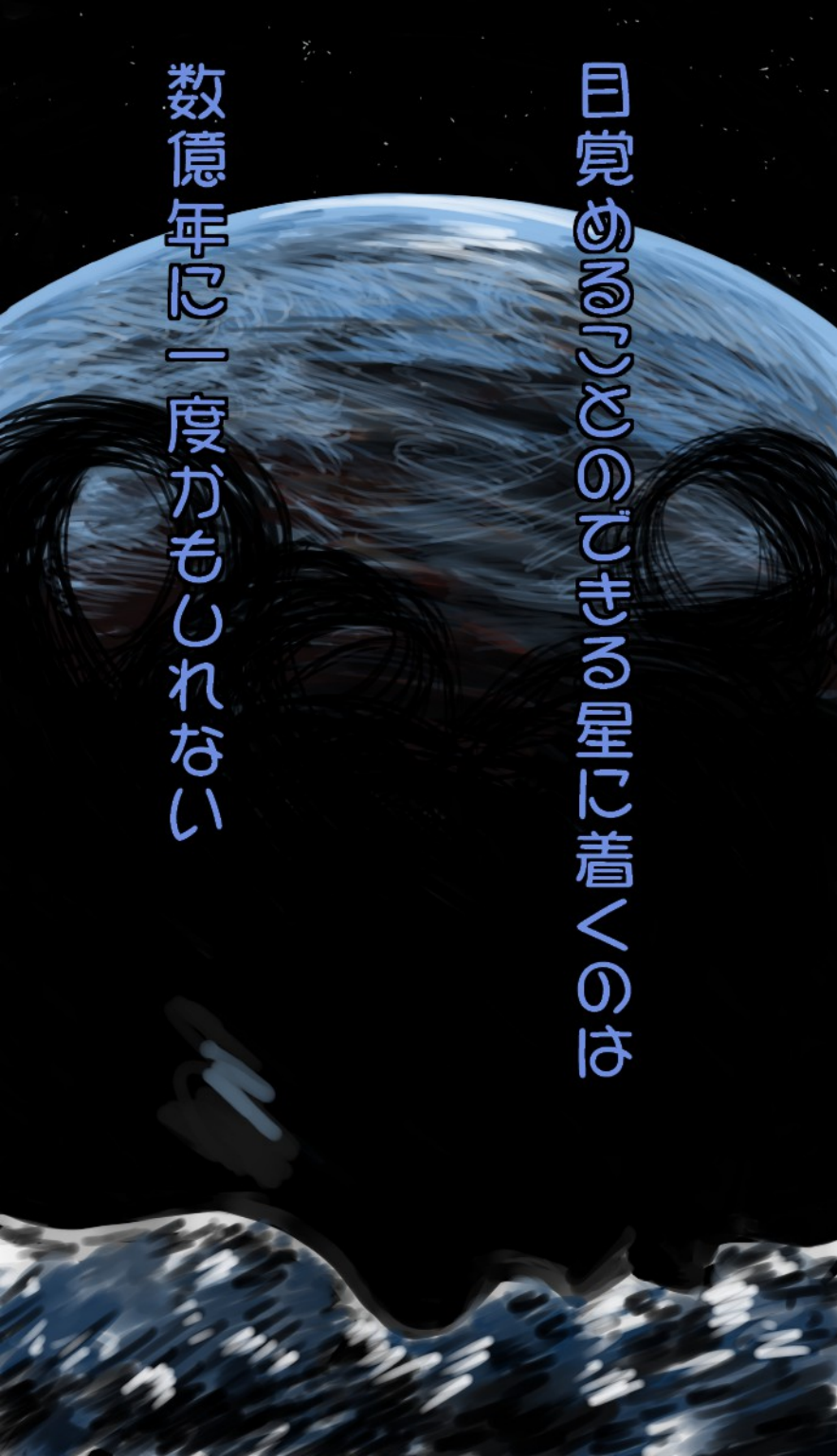
今日もどこの星に



たどり着いている

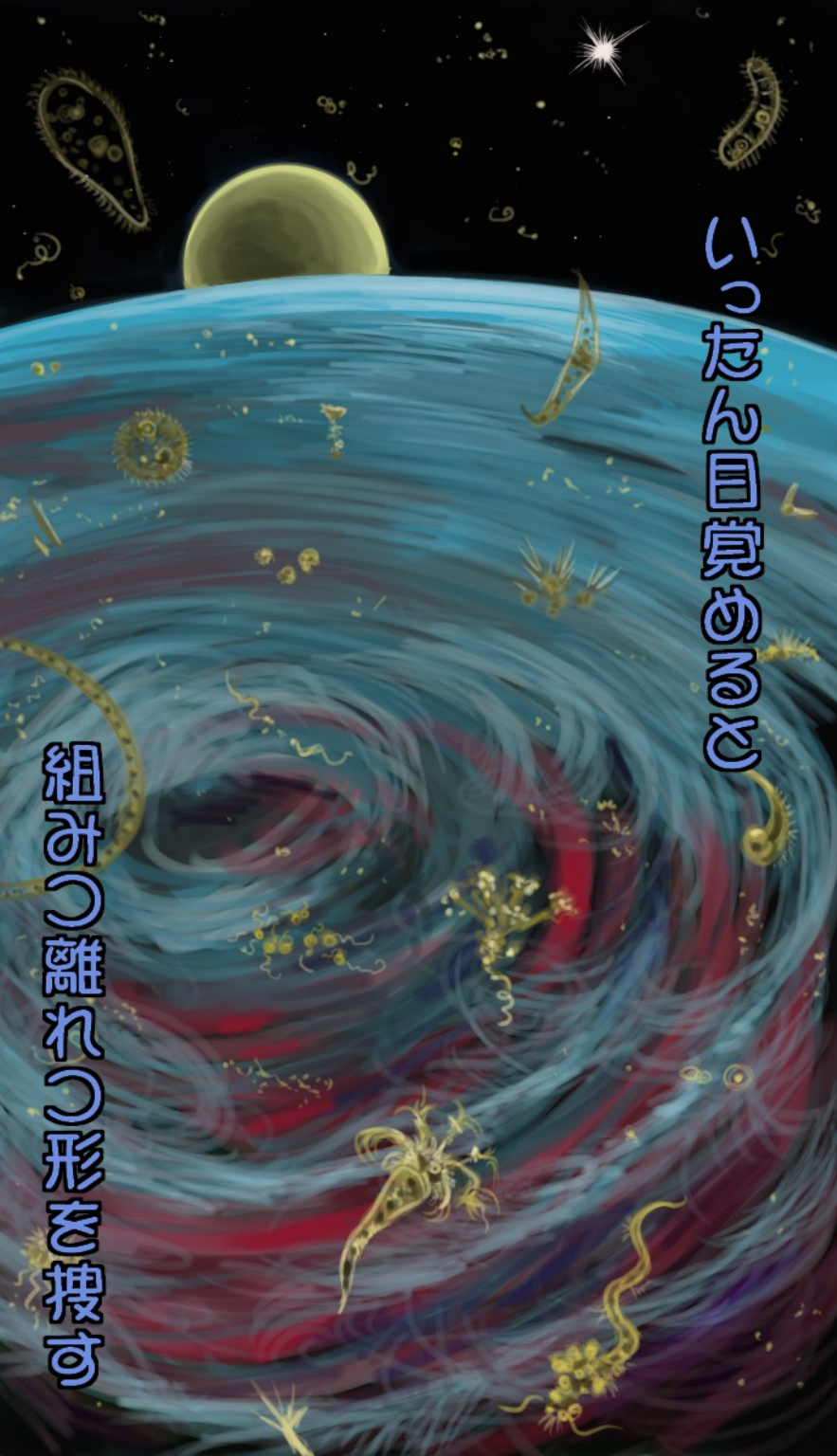
目覚めるつとのできる星に着くのは

数億年に一度かもしれない



いったん目覚めると

組みつ離れつ形を捜す



A vertical illustration featuring a silhouette of a person with long hair, looking upwards. They are positioned between several tall palm trees. A large, bright full moon is visible in the upper left, partially obscured by the fronds of a palm tree. The background is a gradient of colors from dark blue at the top to orange and red near the horizon, suggesting a sunset or sunrise. The overall mood is contemplative and serene.

数十億年もたてば

人の形になることもある

宇宙にはボクらと同じ

DNAのカケラが漂っている



まだ証明されてないけど

今はまだ仮説だけど



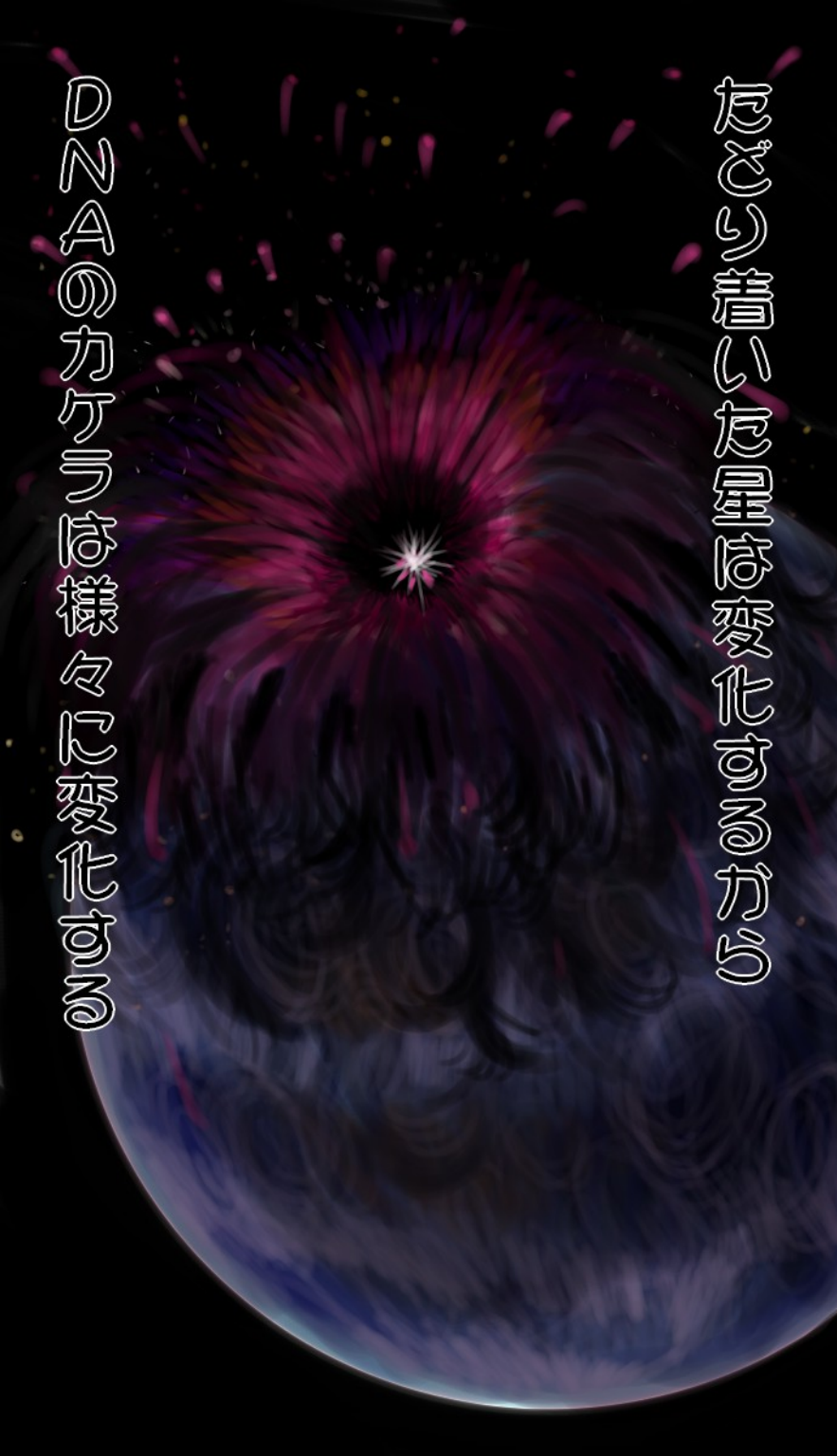
たんぽぽ

2. 同じDNAのカケラから

秋元なおと

たどり着いた星は変化するから

DNAの力ケラは様々に変化する



命には限りがあるから

変化する

雌雄があるから

変化で変わる

この星の生物は植物や細菌含め全て

同じDNAのカケラから変化した



遠い星の生物も全て

同じDNAのカケラから変化しただけ



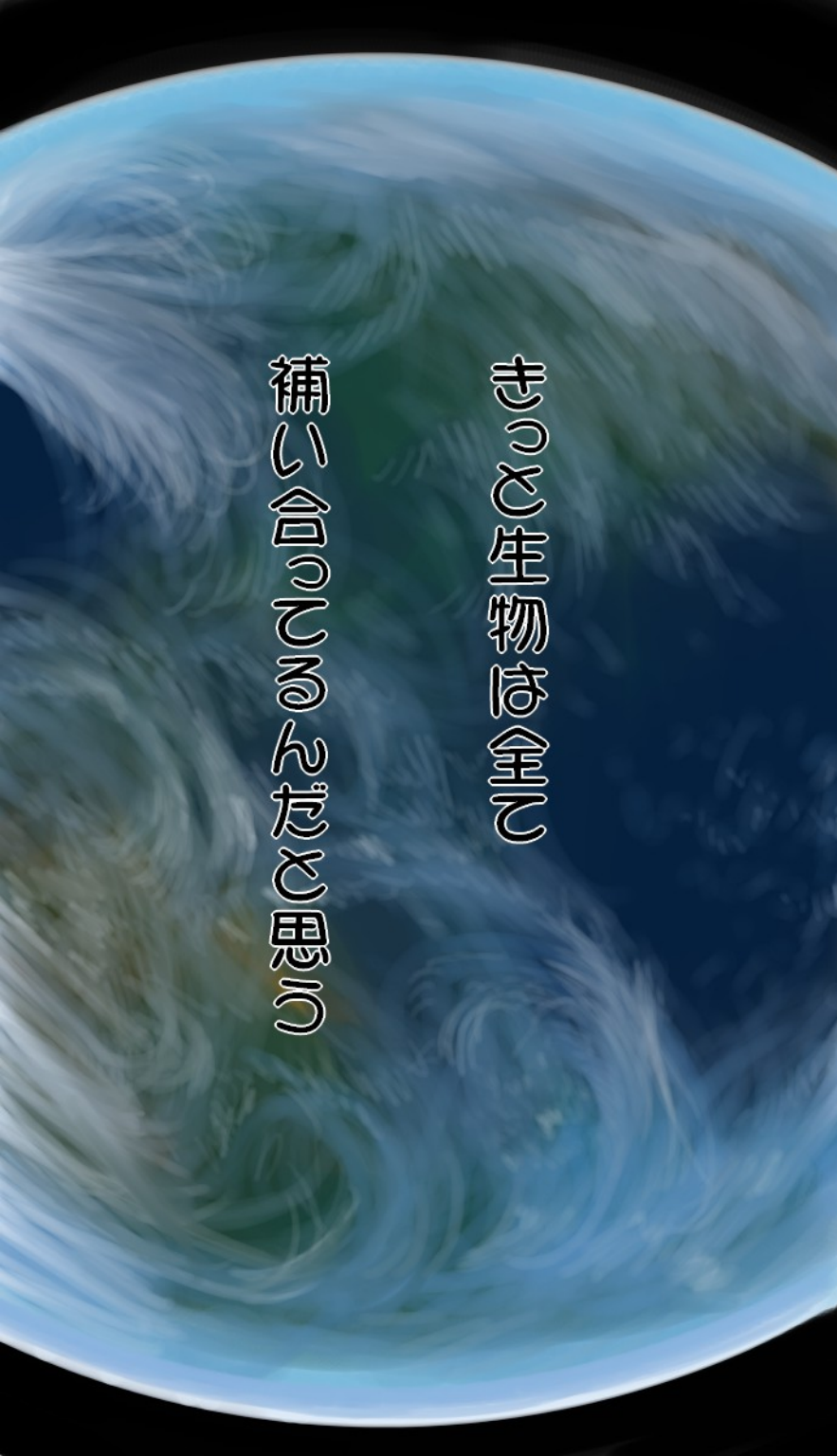
変化したカケラ同士で

争っているようにも見えらるけど



補い合っているようにいつも見える





きっと生物は全て

補い合ってるんだと思う

人は補い合えているだろうか？

たんぽぽ

3. 第六絶滅期の終り

秋元なおと

北極に住むモノたちがいる



南極に住むモノたちがいる



A cartoon illustration of a desert scene. A small, brown and white lizard is perched on the crest of a large, rolling sand dune. The sky is a solid, bright blue. The sand dune is a light tan color with some darker speckles and shadows indicating its shape.

砂漠に住むモノたちがいる

深海に住むモノたちがいる



海底火山の近くに住むモノたちがいる



放射能に強い小さなモノたちがいる



細菌になると芽胞の中にDNAを包み
さらに耐性が強いモノもいるという

地下5キロの深さにも

膨大な菌類が住んでいることが
最近発見された

氷上で暮らす人がいる



砂漠で暮らす人がいる



ジャングルで暮らす人がいる



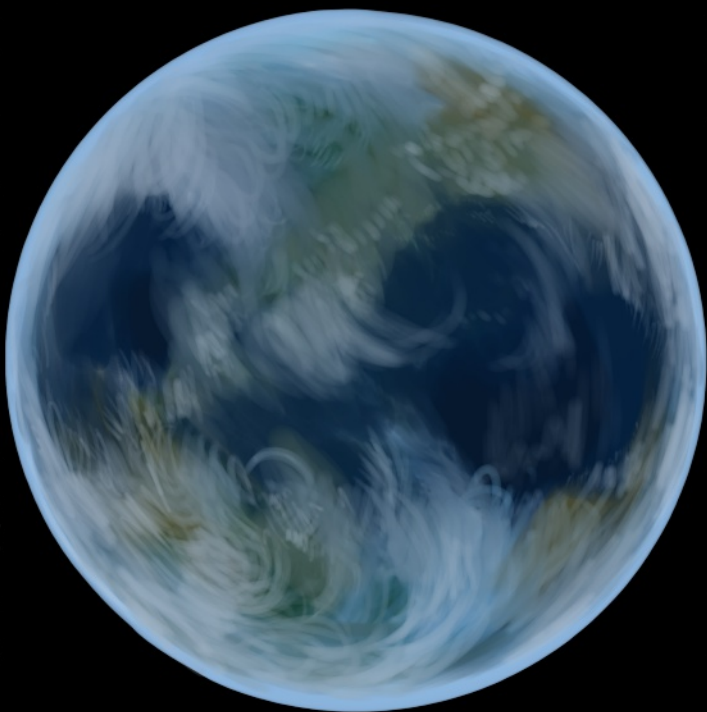


白い肌や



黒い肌や

地球にたどり着いたDNAのカケラは



45億年たってこんなにも多様になった

だがここ百年ちよつとで数多くの種が絶滅した

地球史上「第六の絶滅期」との報告もある



人類の活動は環境を激変させた

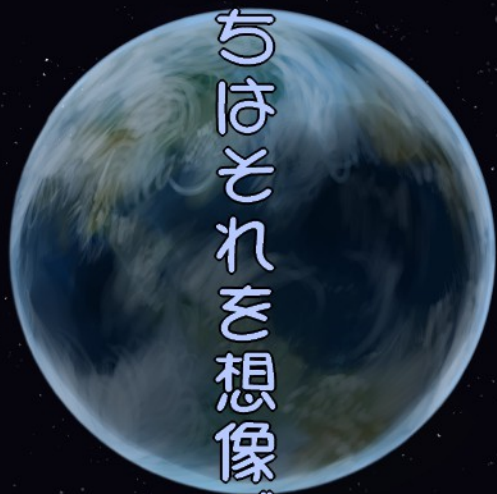


あたかも巨大な隕石が落ちたかのように

もう激変の時代は終わらせよう

ボクたちはそれを想像できるし

その為の技術はすでに持っている



さあ 次の世界へ
舵を切れ！

